



第2458回例会報告

日 時 : 令和2年11月4日(水)

会 場 : 例会場

司 会 : SAA

開会点鐘

斉 唱 : なし

お客様の紹介

松田周平様 国立市社会福祉協議会 常務理事事務局長

■ご挨拶 松田周平様

日頃より本会の施策事業に対しまして多大なご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。この度、東京国立RC様のご厚意により頂戴いたしましたご寄付を原資といたしまして、「くにたちひとこえプロジェクト」を無事に実施することができました。多大なご寄付を頂戴いたしましたこと厚く御礼申し上げます。



本プロジェクトは東京国立RC様・市内の各飲食店様にご協力を頂く中で国立社協と国立市の協力で実施しひとり親世帯を対象として、一人につき市内飲食店で使える5千円程度のチケットを配布させて頂いたものでございます。プロジェクトの名称には各商店の皆様と子供たちが声を掛け合うような街にしたい、という思いが込められています。結果として、8/1~10/31の3ヶ月で案内を送付した555世帯のうち332世帯のひとり親のご家庭にチケットをお渡しすることができました。人数で合計792人、金額ベースで約400万円でした。ご協力頂いた飲食店様は64店舗になりお陰様で当初の予定を大きく超える内容となりました。

またご意見・感想も数多くお寄せいただいております。利用者様からは「今まで行く機会がなかったお店に行く事ができました」「お店の人と顔見知りになりました」といった商店の皆様との交流の様子が伺える内容や「これまで子供が食べたいと希望しても、ひと

関俊之委員
山崎会長

り親にとっては値段が高く利用できなかったお店を子供と一緒に利用することが出来ました」というような親子の笑顔が目に見え、嬉しかった。さらに協力店舗様からは「飲食店として、食事で市民の支援が出ることが嬉しかった」「今後もこれをきっかけにして地域貢献していきたい」といったお声また「地域外からのお客さんが増えた」「チケットの利用を機に常連さんになってくれた」というようなお話も伺っております。

このように多くの反響を頂いているプロジェクトですが、今後とも福祉という枠にとらわれず、ロータリークラブ様や商店の皆様をはじめとした「地域」という視点に立って、共に生きることを大切にして参りたいと考えております。まだ次回以降の方針については具体的には決まっておりますが、チケットの配布率や実施方法等にもさらに改善の余地があると考えております。

報道等によれば、誠に残念ながらウイルスの収束にはまだ相当の期間がかかる見込みです。一方でこの間少しずつではありますが、このウイルスに対する社会や医療の知見が蓄積されていることも事実だと思えます。本会といたしましてもその活動を止めることなく、地域の皆様のお力、お知恵を拝借しながら試行錯誤を重ねて参る所存でございます。引き続きご支援ご鞭撻賜りますよう改めてお願い申し上げますとともに会員の皆様のご健康・ご多幸をご祈念申し上げ、御礼の挨拶とさせていただきます。

会長報告

山崎会長

■ロータリー財団よりポールハリスフェロー表彰

木島常明会員 2,000ドル達成

秋山治一会員 1,000ドル達成

木島会員にピンバッジの授与⇒

秋山会員はお休みでしたのでお渡しします



幹事報告

遠藤久幹事

●カンボジア教師育成支援プロジェクト終結に伴う最終全体会議の開催

日時 11月18日(水)15時

場所 ハイアットリージェンシー東京

出席 喜連紘子国際奉仕委員

●第44回「塞の神どんど焼き」実行委員会

日時 11月13日(金)19時

場所 谷保天満宮

出席 伊藤明社会奉仕委員長

●11月のロータリーレートは1ドル104円です

●次週の11月11日は卓話の動画配信を行います。

11月18日は11月20日の多摩中グループガバナー公式訪問合同例会に振替です。当クラブからは12名出席。zoomによる視聴の仕方・YouTube配信等の詳細は別途お知らせいたします。

11月25日は休会、12月2日の例会は11時30分点鐘、年次総会です、理事会は10時30分より開催です。

委員長報告

●佐伯職業奉仕委員長「ブラロータリー」のご案内

東京近郊の私達の周りには魅力的な農業を営んでいる農家の方がたくさんいらっしゃいます。その一つ、花を作っているハウスを訪ねたいと思います。そして国立の町は典型的な多摩川が作った河岸段丘の町です。今回訪ねる矢川は立川段丘と青柳段丘の崖の所から湧き出てくる水です。矢川緑地から国立6小・滝乃川学園、その南にある朝顔の里まで、3つの段丘を歩くこととなります。とても魅力的なおよそ2kmのコースです。朝顔の里ではお花を皆様を選んでお持ち帰りいただき、遠藤常臣さんのホウレン草もお土産に用意いたします。歩くのが大変な方は朝顔の里へ直接でも結構です。車の方は山崎会長・佐伯宅へ停めることができます。12月9日、是非ご参加ください。

クラブフォーラム

理事会報告

山崎会長

●職業奉仕委員会「ブラロータリー」について

佐伯委員長より報告済み

●親睦活動委員会「年忘れ家族例会」山岡委員長より

12/16にパレスホテル18時点鐘で行います。ビンゴ大会を計画しています。感染対策もいたします。詳細は配布したご案内をご確認いただき、出欠をご提出ください。

●2020年度の慶事のお祝いの方をお知らせいたします。年忘れ家族例会でお祝いをいたします。

(米寿)津戸最会員、(喜寿)杉田会員・関重寿会員、

(古希)三田会員、(還暦)村上会員・本間会員・小澤崇文会員・遠藤直孝会員・林会員、(金婚式)五十嵐会員、(銀婚式)矢澤会員。以上11名です。

●地区開催のクラブ代表者会議 11/16開催の代表者として山崎会長が出席いたします。

●社会福祉協議会「歳末たすけあい募金」について
小川会員(社協理事)が対応いたしますので、ご協力をお願いします。

●1月の例会は6日は天満宮が混雑状況であると思われるため休会、13日を新年初めの例会とします。



11月誕生月の杉田会員

山岡親睦活動委員長

●会員記念日紹介

11月のお祝い

会員誕生月

杉田和男会員(28日)

内山健治会員(24日)

夫人誕生月

秋廣道郎会員夫人・康子様

北島正典会員夫人・緑様



山岡親睦活動委員長

ニコニコBOX

●山崎会長 11月に入りだいぶ寒くなってきました。北海道小樽で雪がまっていました。健康管理に気を付けて下さい。

●遠藤久幹事 早いもので幹事になってもう5ヵ月になりました。まだ幹事らしい事は何もしていませんが、これからもよろしく願いいたします。

●杉田会員 誕生祝い有難うございます。知らない間にいい年になってしまいました。今後共宜しく願います。

●秋廣会員 今月は妻康子の誕生月です。お祝い頂き有難うございます。来る12月12日までは同じ年です。今後共に宜しく願います。

●北島正典会員 妻、緑のおたんじょうび記念品ありがとうございました。会話の少ない夫婦ですが、おかげで夫婦の話題づくりに役立ちます。

*ニコニコBOX合計32,000円 累計384,000円

出席報告

三田出席奨励委員

11月 4日 在籍47名中 出席33名

閉会点鐘

山崎会長

第 2460 回例会報告

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ ガバナー公式訪問合同例会

日時：令和 2 年 11 月 20 日（金）18 時開会点鐘
場所：パレスホテル立川

11 月 18 日(水)の移動例会

今年度の多摩中グループでは、IM を開催しないでガバナー公式訪問を 13 クラブ合同で開催されました。しかし、コロナの影響で会場への人数に制限があり、クラブごとに会員数に応じた出席となりました。国立 RC は会長・幹事と 10 名の会員が出席いたしました。同時に ZOOM による生配信・後日動画配信を行い全会員の参加となりました。

例会では、国歌斉唱・奉仕の理想（ソングリーダー・新藤パストガバナー）心の中で歌いました（コロナ過のため）。クラブ紹介は会長・幹事の紹介のみ（コロナ過のため）。

福原有一ガバナーによる卓話は、ガバナーが登壇するのではなく、各テーブルの間を歩きながらメッセージを伝えられました。メッセージは

* 新型コロナウイルスについて、

* クナーク RI 会長のテーマについて、

①革新的なクラブを作ってください。

②クラブ戦略会議を年一回、開いてください。5 年後のクラブを見据えた議論をしてください。

③新会員を増やしてください。（むやみにただ人数を増やしてはいけません。）

④ポリオ撲滅（あと少しです。）

* BARRIER-FREE MIND について、

（様々な障害や心身の特性・考え方を持つすべての人々が、平等な立場で相互に理解を深めるべく、コミュニケーションを取り合い支えあうこと。）

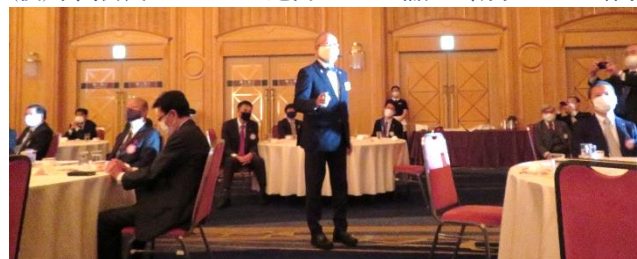
同じ目線で（上から目線にならない）



例会前に行われた懇談会

(前)山崎会長・福原ガバナー・遠藤久幹事

(後)本間会長エレクト・尾内ガバナー補佐・織原グループ幹事



福原ガバナーは会場内を歩きながらメッセージを発信

* 地球温暖化とプラスチックの削減について、

ロータリーの重要分野が 7 つに

・ 平和の構築と紛争予防・疾病予防と治療

・ 水と衛生・母子の健康

・ 基本的教育と識字率の向上・地域経済の発展

7 つ目・環境の保全（が追加された）

上記 4 つについて熱く語られました。特に最後にも、同じ目線で（上から目線にならない）と、エコバック（環境保全）を忘れないでください。と話してメッセージを伝えられました。受付でエコバックをいただいた理由がガバナーメッセージを聞いてわかりました。

（文：本多会報委員長）



2750地区ロータリークラブの皆さまへ
公式訪問でご案内したリサイクルPET素材で作ったエコバッグです。
ほんの少しのエコ意識と行動で地球環境を守れます。
是非、ポケットに入れてご活用ください。
ガバナー 福原有一

第 2459 回例会報告

卓話 令和 2 年 11 月 12 日（木）動画で配信

「関頑亭先生仁王像（脱活乾漆法）制作記録」

本年 5 月 18 日に老衰のため 101 歳でお亡くなりになられた、国立市の彫刻家、関頑亭（せき がんてい）さんの仁王像制作の記録動画です。仁王像制作には約 2 年を費やしており、茨木県常陸太田市の東金砂（ひがしかなさ）社に仏像を奉納しお披露目する儀式「開眼祭」に国立からバス 2 台で訪問した映像まであります。

関頑亭さんは、1919（大正 8）年、7 人兄弟の 3 番目として当時の谷保村（現在の国立市谷保）に 400 年続く旧家に生まれました。また、頑亭さんの書かれた“鯰”（ナマズ）の絵はご存知かと思います。動画は、寺澤理事より（株）ブランドコンセプト木村哲也氏に制作していただきました。



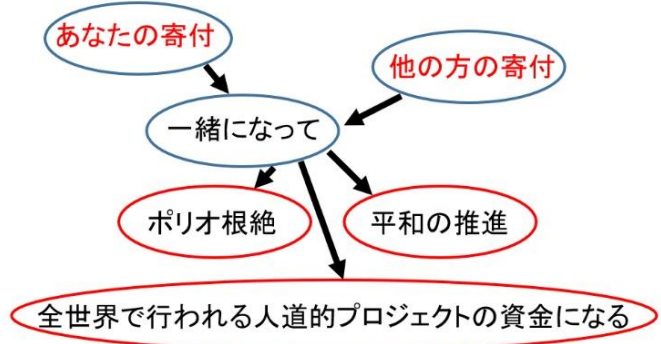
「環境の保全」が新しい重点分野に

ロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は、「環境の保全」という新たな重点分野を追加しました。過去5年間、財団のグローバル補助金では、1800万ドル以上が環境に関連したプロジェクトに充てられてきました。環境を支援する別個の重点分野を設立することで、ロータリアンが世界中の地域社会で好ましい変化をもたらし、より大きなインパクトを生み出す一助となります。

環境の保全は、ロータリーの7つ目の重点分野となり、グローバル補助金によって実施される奉仕活動のカテゴリーとなります。そのほかのカテゴリーは、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展です。

プロジェクトのための補助金申請は、2021年7月1日から受付を開始します。この新たな重点分野におけるグローバル補助金を支えるため、ロータリアンやその他の方々からの寄付や誓約を今後募っていくこととなります。この新しい重点分野に関する詳しい情報は、近日中に公開されます。

ロータリー財団は皆様からのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。
一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。



ロータリー財団の使命

ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、国際理解、親善、平和を達成できるようにすることである。

ご寄付が世界にもたらす影響

- ・わずか60セントで1人の子供をポリオから守ることができます。
- ・50ドルで、水を介する疾病から人びとを守るために安全な水を提供することができます。
- ・500ドルで、いじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子どもたちに安全な環境をつくるすることができます。

